

取扱説明書

DAYTONA corp.

S75505①/⑦

*取り付けする前に必ずお読み頂き、内容をよく理解して正しくお使いください。

*この取扱説明書は、いつでも取り出して読めるよう大切に保管してください。

*この商品を第三者に譲渡する場合は、必ずこの取扱説明書も併せてお渡しください。



バッテリーテスター 12V 二輪車専用	適応車種	商品NO.
	汎用	75505








■ご使用前に必ずご確認ください■

※ 取扱説明書内の注意事項を守らずに使用した事による事故や損害について、当社では一切の責任は負いません。



※ 商品の保証については保証書裏面の保証規定に沿って行っております。保証内容をご理解のうえ、この取扱説明書と一緒に保管してください。

本書では正しい取り付け、取扱方法および点検整備に関する重要な事項を、次のシンボルマークで示しています。






 警告	要件を満たさずに使用しますと、死亡または重傷に至る可能性が想定される場合を示してあります。
 注意	要件を満たさずに使用しますと、傷害に至る可能性または物的損害の発生が想定される場合を示してあります。

 実施	行為を強制したり指示する内容を告げるものです。	 禁止	禁止の行為であることを告げるものです。
 分解禁止	表記の禁止行為を告げるものです。	 その他	その他の警告及び注意を告げるものです。
 高温注意	表記の注意を告げるものです。	 火気厳禁	表記の禁止行為を告げるものです。
 水ぬれ禁止	表記の禁止行為を告げるものです。		

警告

 禁止	<ul style="list-style-type: none">本器は 12V 二輪車用鉛バッテリー専用のバッテリーテスターです。指定以外の用途に使用しないでください。本器の過熱およびバッテリーの爆発の原因となる恐れがあります。異常や不具合が生じた場合、そのまま使用しないでください。発熱や発火の原因となる恐れがあります。子供や乳幼児に手を触れさせないでください。けがや火傷の原因となる恐れがあります。
 分解禁止	<ul style="list-style-type: none">本器を分解したり、改造したりしないでください。発熱、火災およびバッテリーの爆発の原因となる恐れがあります。

⚠️ 注意

 <p>実施</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・テスト中にテスターのクリップをバッテリーから取り外さないでください。発生する火花により、バッテリーが引火爆発する原因となります。 ・測定クリップ・丸端子やコードにヒビ割れ、腐食など異常がある状態で使用しないでください。発熱や発火の原因となる恐れがあります。 ・ほこり、化学性ガスの影響を受けやすい場所で使用したり、保管したりしないでください。発熱や火災の原因となる恐れがあります。 ・車両のケーブル端子をバッテリーから取り外すとき、車両のキースイッチをOFFにしてマイナス端子側から取り外しを行ってください。火花が発生し、バッテリーが爆発する原因となることがあります。 ・測定クリップ・丸端子とバッテリー端子の極性＋、マイナスを間違えて接続しないでください。バッテリーが引火爆発する原因となることがあります。次のように正しくしっかりと接続してください。「本器側プラス＋・赤クリップ・赤コード丸端子⇔バッテリーのプラス＋端子」「本器側マイナス－・黒クリップ・黒コード丸端子⇔バッテリーのマイナス－端子」
 <p>火気厳禁</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ガソリンスタンドなど危険物取扱場所のうち、第一種・第二種危険場所に指定されている所では、使用しないでください。ガソリンなどが引火爆発原因となります。 ・タバコの火など火気を近づけないでください。また、風通しの良い場所で使用してください。発生する火花により、バッテリーが引火爆発する原因となります。
 <p>その他</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・テストの前にバッテリーの電解液面が適正であることを確認してください。バッテリーが爆発する原因となることがあります。
 <p>高温注意</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・本器は、周囲温度－10℃～40℃で使用してください。この温度範囲外での使用は、誤動作や過熱、焼損、変形などの原因となることがあります。
 <p>水ぬれ禁止</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・本器は防水仕様です。(IPX5 相当) ・雨、雪など水分のかかる場所で使用しないでください。発熱や故障の原因となることがあります。

本商品の特徴

バッテリー内部抵抗を測定し、CCA 値の計算を行い、現状のバッテリー残量を正確に表示。

電源切り忘れ防止のオートパワースイッチ機能搭載。

※CCA（コールドクランキングアンペア）とは・・・鉛バッテリーが持つ固有の「性能基準値」です。エンジン始動性能を表す尺度で、－18℃の温度で放電し、30秒後の電圧が放電終始電圧7.2Vとなるように定められた放電電流値を表す。

- (1)適用バッテリー：12V 二輪車用鉛バッテリー(2.3Ah～32Ah/10 時間率)
- (2)測定電圧：8V～17V
- (3)使用温度：－10℃～40℃
- (4)表示方法：バッテリーテスト結果をLED ランプとパーセント表示でお知らせ。通常時は電圧表示

商品内容

NO	パーツ名	サイズ (mm)	数量	NO	パーツ名	サイズ (mm)	数量
①	テスター本体		1	②	両面テープ	50mm×30mm	1
③	丸端子接続コード	300mm	1	④	クリップ接続コード	300mm	1

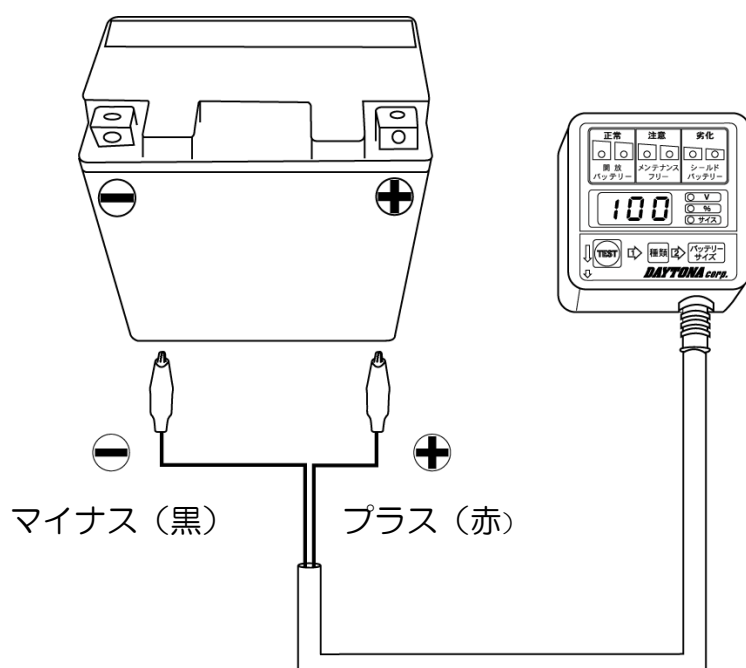
接続方法

接続コード③/④を使用し、赤クリップをバッテリーのプラス+端子に、黒クリップをバッテリーのマイナス-端子に正しく接続してください。逆接続すると、回路遮断によりLEDが点灯しません。

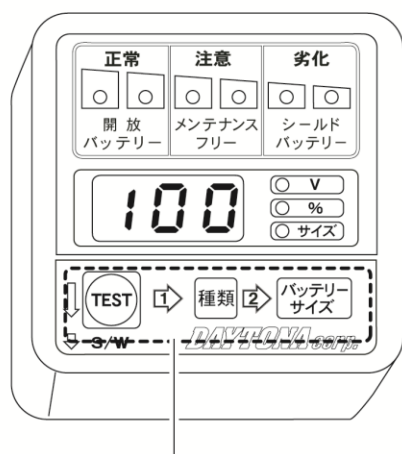
注意：端子接続抵抗により、測定誤差が生じるため、④クリップ接続コードをご使用の際は、③丸端子接続コードより測定結果が5%程度少く表示します。端子の測定状態を変えて数回測定してください。

■④クリップ接続コードを使用する際は、上記注意を踏まえ、バッテリーに車体側配線を接続した状態で車体側配線側を掴むようにして測定してください。

接続方法



使用方法



操作ボタン

手順.1

電源ON/OFF



一回押すと電源ON
もう一度押す電源とOFF



手順.2

バッテリー種類選択



押す回数により表示がスクロールします。



手順.3

バッテリーサイズ選択



押す回数により表示がスクロールします。



手順.4

測定



長押しすると測定を開始します。

手順 1.電源ON/OFF

テストスイッチを押すと電源 ON となり、バッテリーの電圧が表示されます。(再度、テストスイッチを押すと電源 OFF になります。) その際、「V(電圧)」LED も点灯します。



を押すと電源ON

もう一度押すと電源OFF

※工場出荷時は、種類「メンテナンスフリー」、容量「4」に設定されております。

テスター接続時は必ずご使用のバッテリー種類、容量を設定してからご使用ください。

手順 2.バッテリー種類選択

種類ボタンを押し、ご使用のバッテリーの種類を選択します。

開放バッテリー(緑 LED)・メンテナンスフリー(黄色 LED)・シールドバッテリー(赤 LED)を選択してください。(左側の LED のみ点灯します)



を押し、ご使用バッテリーの種類を選択します。



を押す回数により表示が下記の種類順に変わります。

LEDが切り替わりスクロールします。

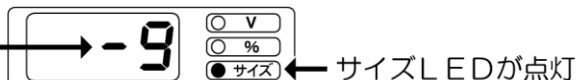


※ご使用のバッテリー種類が解らない場合は、(P6) バッテリー種類・サイズ参考表からバッテリーの種類をお調べください。

手順 3. バッテリーサイズ選択

バッテリー種類を決定したら、バッテリーサイズスイッチを押しサイズを入力してください。

バッテリーサイズ を押し、バッテリーサイズを選択してください。
バッテリー表面に記載されているサイズ数字を登録します。

例：D Y T X **9** - B S ディスプレイ表示
数が変わります。  サイズLEDが点灯

※ご使用サイズがディスプレイに表示されない場合は、一つ大きいサイズに合わせて設定してください。

※3. バッテリーサイズ選択決定後に、2. バッテリー種類を選択すると 3. バッテリーサイズ選択はリセットされます。必ず 2. バッテリー種類選択を設定してから 3. バッテリーのサイズを設定してください。

※ご使用のバッテリー種類選択が解らない場合は、(P6) バッテリー種類・サイズ参考表からバッテリーのサイズをお調べください。

手順 2・手順 3 はバッテリーを正確に測定するために必ず必要な設定です。設定を行わないとバッテリーテストを行う事ができません。尚、常時バッテリーに接続し使用する場合は、一度設定を行えば、再度設定する必要はありません。

手順 4. 測定

テストスイッチを長押しすることにより、テストを開始します。測定中は、正常/緑・注意/黄色・劣化/赤のすべての LED が点滅し、結果を表示します。テスト結果は、正常/緑・注意/黄色・劣化/赤のLEDで残存容量を表し、ディスプレイにてパーセント表示をします。その際、「%」LED も点灯します。

テスト後、ディスプレイ数値が点滅した際は、要充電(12.3V 以下)のサインになります。

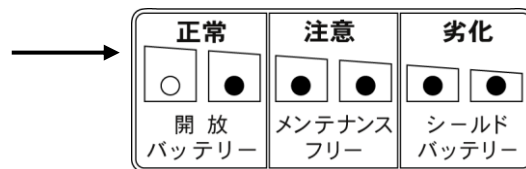


を長押しすると測定を開始します。

注意：端子接続抵抗により、測定誤差が生じるため、④クリップ接続コードをご使用の際は、③丸端子接続コードより測定結果が5%程度少く表示します。端子の測定状態を変えて数回測定してください。

■④クリップ接続コードをする際は、上記注意を踏まえ、車体配線端子を掴んで測定してください。■

バーグラフ点灯で現状のバッテリーの状態を表示

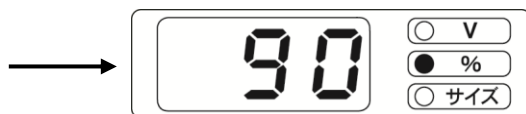


正常 65%以上：バッテリーは正常の状態です。

注意 64%～30%：充電をお勧めします。

劣化 29%以下：バッテリー交換をお勧めします。

パーセント(%)LEDが点灯し、正確なバッテリー残存容量を表示します。



※ディスプレイの表示が点滅している場合は、電圧が 12.3V 以下になっております、充電をお勧めします。再度テストボタンを押し、電圧を確認してください。

テスト終了後は、テストスイッチを短く押し電源を OFF にしてください。テスト終了後、30 秒間スイッチを押さない場合は、自動で電源が OFF になります。

バッテリー種類・サイズ参考表

バッテリー種類	サイズ	参考バッテリー型式
開放バッテリー	－4	例：YB2.5L-C、YB3L-A、YB4L-B FB2.5L-C、FB3L-A、FB4L-A
	－6	例：YB5L-B、12N5.5-3B、YB6-B、FB5L-B
	－9	例：DYB9-B、YB7BL-A、YB9-B FB9L-A2、FB9-B、FB9L-B
	－14	例：DYB10L-A2、DYB12A-A、DYB14L-A2 DYB14-A2、YB10L-A、YB12B-B2、 YB14-A2、FB10L-A2、FB12A-A、 FB14-A2
	－18	例：DYB16AL-A2、YB16AL-A2、YB18L-A FB50-N18L-A
	－24	例：Y60-N24L-A、YHD-12H、53030
メンテナンスフリーバッテリー	－4	例：DYT4L-BS、DYTX4L-BS、DYTR4A-BS YT4B-BS、YTR4A-BS、FTR4A-BS
	－5	例：DYTX5L-BS、YTX5L-BS、FTX5L-BS、 FTZ5L-BS
	－7	例：DYTX7A-BS、DYTX7L-BS、DYT7B-BS DYTZ7S-BS、YT7B-BS、FTX7L-BS
	－9	例：DYTX9-BS、YTX9-BS、FTX9-BS、 FT12A-BS
	－14	例：DYTZ10S-BS、DYT12B-BS、YTX12-BS DYTZ12S-BS、DYTX14-BS、 DYTZ14S-BS、YT12B-BS、YTX14-BS、 FTX14-BS、FTH16-BS
	－20	例：YTX20L-BS
シールドバッテリー	－4	例：DYT4B-5、GT4B-5、FT4B-5
	－7	例：DYT7B-4、GT7B-4、YTZ7S、FTZ7S
	－9	例：DYT9B-4、GT9B-4、FT9B-4
	－10	例：DYTZ10S、YTZ10S、FTZ10S
	－12	例：DYT12B-4、DYTZ12S、GT12B-4、 TZ12S、FTZ12S
	－14	例：DYTZ14S、YTZ14S、GT14B-4

※上記表からご使用いただいておりますバッテリーの型式を探し、バッテリー種類、バッテリーサイズを設定してください。

バッテリー種類、サイズ設定表

開放バッテリー	液栓付タイプのバッテリーで精製水の補充が可能なバッテリーです。 例：DYB シリーズ、YB シリーズ、FB シリーズ等
メンテナンスフリーバッテリー	電解液注入後、密閉するため精製水の補充が不可能なバッテリーです。バッテリー型式の末尾に-BS が付きます。 例：DYT シリーズ、YT シリーズ、YTR シリーズ、YTX シリーズ、FTX シリーズ等
シールドバッテリー	液入り充電済みの完全密閉バッテリーです。製造工場出荷時に精製水が注入され、密閉された状態で出荷されたバッテリーです。 例：DYTZ シリーズ、DYTZ シリーズ、GT シリーズ等

異常時の点検方法

症状		原因	処理
電源が入らない	電圧表示がされない	逆接続されている	極性は合っていますか？ 正しく接続してください。
		クリップ接続不良	確実に接続されていますか？ 正しく接続してください。
		6V の電池に接続されている	二輪車用 12V バッテリーに接続してください
バッテリーテストが出来ない	[Hi][17.0]の点滅表示	24V 車に接続されている	二輪車用鉛 12V バッテリー専用です。
	[Lo][8.0]の点滅表示	バッテリー電圧が低すぎる	バッテリーが過放電していませんか？ 劣化が考えられます。バッテリーを交換し確認してください。
	[EEE][60c.]の点滅表示	内部温度異常	テスター内部の温度が下がるまで待ってからテストしてください。
	[EEE]の点滅表示	選択の未設定	バッテリー種類・サイズを設定し、再度テスト行ってください。
	[-E-]の点滅表示		
テストスタートしない	テストスイッチを長押ししても判定LED 等が点灯しない	確実に押されていない	1 秒程度確実に押してから手を離してください
		押しているが表示しない	テスターが故障した可能性があります。 販売店にご相談ください。

東証JASDAQ上場
株式会社 **デイトナ**

〒437-0226 静岡県周智郡森町一宮 4805

URL: <http://www.daytona.co.jp>

©デイトナ商品についてのご質問、ご意見は「フリーダイヤルお客様相談窓口」

0120-60-4955 まで